

専決承認

軽自動車税の軽減に関する規定などを整備

税条例一部改正の専決処分承認

地方税法の一部を改正する法律が4月1日から施行されることに伴い、関連する条例整備を行うために専決処分(※)をしたもので、承認しました。

おもな改正点は、軽自動車税の軽減に関する各種規定の整備や、ふるさと納税制度の見直しに伴う規定

の整備、高規格堤防の整備に伴う固定資産税の減額措置適用のための規定の整備などです。

※専決処分

議会が議決・決定すべき事項を、特定の場合に限り、村長が議会に代わって処理すること。

人事

議員改選に伴う議会選出監査委員(※)の選任で、次の方の選任に同意しました。



三浦 直樹 議員

任期は、令和5年4月29日までとなります。

※監査委員

知識経験委員と議会選出委員の2人で組織する独任制の機関で、首長の指揮監督を受けずに、独立した立場で監査を行う。

地方公共団体の予算執行や財産管理はもとより、一般行政事務も公正で効率的な運営がなされているかチェックを行う。

6月定例会

〈会期：6月12日～18日（7日間）〉

プレミアム付商品券の販売事業費を可決

今定例会では3件の条例改正をはじめ、3件の補正予算、3件の物件契約案件など、合計11議案が提出され、慎重に審議した結果、いずれも賛成全員にて原案可決しました。

補正予算の審議では、消費税率の10%への引上げが低所得者や子育て世帯の消費に与える影響を緩和することなどを目的とした、プレミアム付商品券の販売事業に要する費用などが可決されました。

また、会期中に富士山奥庭や東海自然歩道などのトレッキングルートや、五合目と判立場の境界視察なども行いました。（詳細はP12）

開会日には一般質問に4名の議員が登壇し、ビューポイント整備の方針や、スクールバス待合所の整備、電線類の地中化、不法投棄等の対策など、さまざまな角度から村の姿勢を問いただしました。（詳細はP13～15）

補正予算

一般会計 2681万円を追加し、予算総額は20億4652万円に

おもな使いみち

●プレミアム付商品券事業	2071万円
●簡易水道事業特別会計繰出金 (ポンプ入替工事費)	788万円
●鳴沢村森林環境譲与税基金積立金	250万円
●子ども子育てシステム幼児教育無償化対応	134万円
●いきやりの湯運営事業 (ボイラー煙道補修、保温シート購入)	95万円
●就学前の障害児の発達支援の無償化に伴うシステム改修作業委託料	87万円
●事務費繰出金 (介護報酬改定等に伴うシステム改修費)	32万円

●人件費 △785万円

財源

●プレミアム付商品券販売収入	1320万円
●プレミアム付商品券事業補助金	751万円
●純繰越金	273万円
●森林環境譲与税	250万円
●障害者自立支援給付審査支払等システム改修に係る国庫補助金	87万円

簡易水道事業特別会計

788万円を追加し、
予算総額は8609万円に

使いみち

●三本松水源井戸ポンプ入替工事 788万円

財源

●一般会計繰入金 788万円

介護保険特別会計

113万円を追加し、
予算総額は2億4520万円に

使いみち

●介護報酬改定等に伴うシステム改修	65万円
●介護保険料軽減強化に伴うシステム改修	52万円
●人件費	△3万円

財源

●国庫補助金	84万円
●一般会計繰入金	29万円

(万円未満四捨五入)

条例改正等

低所得者に対する保険料軽減強化

鳴沢村介護保険条例の一部改正

介護保険法施行令等の一部改正に伴い、関連する条例整備を行いました。
主な改正内容は、低所得者に対する

保険料軽減強化としての保険料率の引き下げなどです。

森林環境譲与税(※)を適正に運用管理

鳴沢村森林環境譲与税基金条例を制定

森林環境譲与税の創設に伴い、当該譲与税を基金として積み立て、適正に管理し、運用するため、条例を制定しました。

※森林環境譲与税

個人住民税均等割と併せて徴収され、税収は間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や、普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に充てられる。

放課後児童支援員(※)の対象者を拡大

鳴沢村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、関連する条例整備を行いました。

改正内容は、指定都市が実施した研修を受講した者を放課後児童

支援員として認められるようになるものです。

※放課後児童支援員

学童保育の指導のための専門資格。子どもが小学校の授業を終えた後に過ごす学童保育施設(総合センター)に、現在2名配置されている。



報告事項

平成31年度へ繰り越した事業を確認

平成31年度へ繰り越した事業の、繰越明許費(※)繰越計算書の報告を受けました。

一般会計

- 村道改良事業 1896万円
 - 総務行政諸費 216万円
 - 道路敷分筆・所有権移転登記事業 150万円
- (万円未満四捨五入)

※繰越明許費

年度内にできなかった事業を議会の議決を経て、次の年度に繰り越して実施するもの。

教育委員会が行った事務の評価を確認

平成30年度の教育委員会の権限に属する事務の管理や執行の状況について、

点検・評価をした内容の報告を受けました。

物件供給契約の締結

(万円未満四捨五入)

- 物件名称 個人番号利用事務系システムクラウド化更新費一式
- 契約方法 随意契約
- 契約金額 2160万円
- 契約相手 山梨県甲府市湯田一丁目13番2号 株式会社YSK e-com
- 納期 令和元年9月30日
- 業務内容 業務の効率化、セキュリティ向上、災害に強い基盤構築のため、役場の業務システムの一部を外部のデータセンターで管理・運用

- 物件名称 統合型GIS構築物
- 契約方法 随意契約
- 契約金額 2740万円
- 契約相手 東京都世田谷区池尻二丁目7番3号 国土情報開発株式会社
- 納期 令和元年9月30日
- 業務内容 GIS(地理情報システム)のパソコンが2020年1月にサポート終了となることに伴い、Windows10用のセキュリティを確保したシステムに更新

- 物件名称 鳴沢村L G W A N接続系パソコン一式
- 契約方法 随意契約
- 契約金額 1098万円
- 契約相手 山梨県甲府市湯田一丁目13番2号 株式会社YSK e-com
- 納期 令和元年9月30日
- 業務内容 国や県と繋がっている業務用パソコンが2020年1月にサポート終了となることに伴い、Windows10を登載したパソコンへ更新

富士山五合目、東海自然歩道のトレッキングルートや村の境界を視察

議員改選が行われた年に実施している村内視察を6月13日に行いました。

富士山の「奥庭」や、紅葉台・三湖台・五湖台等の東海自然歩道のトレッキングルートの現地確認、また、富士山五合目の境界、富士宮市との境界である判立場などを視察しました。

「奥庭」トレッキングルート

富士山には山頂を目指して歩く登山道以外にも、一般の方が歩くことのできるルートがあり、その中の一つとなります。

迫力満点の溶岩と、過酷な環境下で風雪に耐え矮小化したコメツガやカラマツが創り出した天然の庭園。

ここからは、普段イメージする富士山と少し違った、大迫力の富士山を間近で眺めることができます。



富士山五合目の境界

富士山五合目は天地の境と呼ばれ、森林限界線に位置しています。

売店が立ち並ぶ中をとある富士吉田市との境界を確認しました。

判立場 (はんだてば)

江戸時代から境界論争のあった山梨、静岡両県の県境で、鳴沢村、旧上九一色村、富士宮市の境となっています。

提訴から1年8ヶ月後の元禄15年12月、幕府の裁許状によって論争に決着がついたもので、国境論争に対する幕府直々の裁許状は非常に珍しいものです。

判立場は、「訴訟示談によって境界の決着したところ」とされています。



東海自然歩道 (紅葉台・三湖台・五湖台)

紅葉台、三湖台、五湖台を巡る東海自然歩道のトレッキングルートは、毎年多くの観光客が訪れる人気の観光スポットとなっております。

それぞれのビューポイントからは、様々な口ケーションで異なる姿の富士山を楽しむことができます。

森林環境保全推進事業にあわせて実施された木々の伐採や下刈りにより、五湖台展望台からの富士山の眺望が改善されました。

